



6/30 お茶の入れ方講習会

県立亀山高校で、総合生活科2年生を対象に「お茶の入れ方講習会」が開催されました。4月に中の山パイロットの茶園で生徒が摘んだ新茶を使用し、亀山市茶業組合の協力により、おいしいお茶の入れ方を学びました。新茶の味わい深さ、亀山市の特産品の魅力を感じてもらえる良い機会となりました。



7/2 亀山市消防操法大会

亀山消防署北東分署で消防団員の技術向上と士気高揚を目的に「亀山市消防操法大会」を開催しました。市内の12分団が、小型ポンプを使った放水の動作とその速さなどを競いました。また、女性分団による軽可搬ポンプ操法が行われました。



※優勝した第4分団の皆さん

- | | |
|-----|-------------|
| 優勝 | 第4分団 (川崎地区) |
| 準優勝 | 第6分団 (白川地区) |
| 第3位 | 第3分団 (昼生地区) |

7/7 市立医療センター七夕イベント

市立医療センター病棟で「七夕イベント」が行われ、患者さんに少しでも季節らしさを感じてもらおうと、病院職員がひこ星と織り姫に扮して、プレゼントを手渡ししました。また、患者さんの願いが込められた短冊を付けた七夕飾りも飾られるなど、穏やかなひとときを過ごしていただきました。



7/12 大阪府泉佐野市との特産品相互取扱協定調印式

大阪府泉佐野市と、お互いの特産品を中心とした情報を広く発信していくために「特産品相互取扱協定」を結びました。当日は、泉佐野市の千代松市長に亀山市役所へお越しいただき、そして机の上には両市の特産品を並べたにぎやかな調印式になりました。今後、それぞれの市のイベントや施設などで、お互いの特産品などのPRを行っていきます。



※泉佐野市の特産品(一部)

.....泉佐野市の紹介.....

大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、背後に一部が国定公園に指定された和泉山脈を擁し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。商・工・農・漁業がバランスよく栄えてきましたが、関西国際空港の開港などに伴う人口の増加とともに、商業・サービス業が盛んになっています。
※人口は約 101,000 人



※泉佐野市の様子

正調鈴鹿馬子唄保存会 発足35周年を記念



正調鈴鹿馬子唄保存会は、昭和56年に発足して以来、鈴鹿馬子唄をさまざまなイベントで披露するなど、亀山市を代表する郷土芸能を伝える活動を続けてこれ、このほど35周年を迎えられました。そして、発足35周年を記念して、また多くの人に鈴鹿馬子唄に関心を持ってもらおうと、これまでの歩みをつづった冊子とDVDを制作しました(「鈴鹿馬子唄会館」(関町沓掛)の開館時間であればどなたでもご覧になれます)。

※鈴鹿馬子唄は、江戸時代に鈴鹿峠を越える客を馬に乗せ、馬の首に付けた鈴の音に合わせて、馬子たちが歌った仕事唄(市の無形民俗文化財に指定)

平成28年度民生委員・児童委員厚生労働大臣特別表彰を授与



特別表彰を受けた
草川和久さん

亀山市民生委員児童委員協議会連合会 前会長 草川和久さんが、多年にわたる民生委員児童委員として地域福祉の推進に精励されたその功績がたたえられ、厚生労働大臣から特別表彰を受けました。

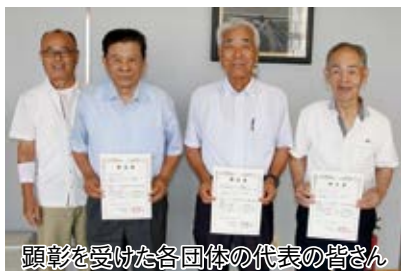
草川さんは、平成13年12月から15年間にわたり、民生委員児童委員としてご尽力され、また亀山市民生委員児童委員協議会連合会会長など、長年にわたり役職を担い、民生委員児童委員の代表として活躍されました。



加太保育園

県が普及・啓発する「野外体験保育」のモデル園に選定

加太保育園では、里山の豊かな自然環境を活かし、視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚といった五感を使った野外体験活動を取り入れ、19人の園児がのびのびと生活しています。今回、こうした活動を進める加太保育園が、三重県が普及・啓発する「野外体験保育」のモデル園に選ばれました。今後は、県から派遣される野外保育アドバイザーの指導を受け、保護者や加太小学校、地域の皆さんと連携しながら、子どもたちの心を豊かにする野外体験保育に取り組んでいきます。



顕彰を受けた各団体の代表の皆さん

(公財)日本生命財団(ニッセイ財団)から

生き生きシニア活動として市内3団体が顕彰されました

ニッセイ財団では、高齢者が主体となって行う地域貢献活動に対して、県知事の推薦に基づき顕彰し、その地域活動の輪を広げています。平成29年度は、三重県では6団体が顕彰され、その内3団体は亀山市内(二本松寿会、加太地区まちづくり協議会 安心・安全部会(自主防犯委員会)、すずかけサロン)から選ばれました。

二本松寿会(阿野田町)

地域づくり活動として、亀山東小学校児童の登下校時の見守り、児童との花植えや野菜づくり、高齢者向けサロンの開催、高齢者訪問、町内清掃、資源回収などを実施



加太地区まちづくり協議会 安心・安全部会(自主防犯委員会)

登下校時の見守り活動として、約60人のメンバーが交代して、加太小学校児童に朝夕のあいさつ、登下校時の見守りなどを実施



すずかけサロン(北町)

高齢者向けサロンを開催し、閉じこもりや認知症の防止、生きがいづくりのため、レクリエーションや小物づくりなどを月1回実施。スタッフを含めて約25人が参加

